

う」)とができないお正用は少し寂しく感じられます。私は、皆様の日々の生活が一日でも早く普通に戻れるよう祈念するとともに、一人の政治家として最大限の努力をしていくことを新年に当たり強く心に誓つたところです。

新年明けあじておめで  
ハジマカモカ。

このもなれば皆様に健や  
かな迎春のお慶び申し上げ  
るとのことです、残念ながら  
り今年はいつもと違った新  
年をお迎えのゞ家族も多い  
のではないかと思います。

# 年頭のご挨拶

新潟県議会議員

帆苑謙治



後援会報

〒959-2221  
新潟県阿賀野市保田737番地  
**TEL (0250) 68-5441**  
**FAX(0250) 68-5515**  
<http://www.bokaken.jp/>

けて並行して発展の種を捲いていくことであると思つて、

立つて、大規模な経済対策と  
来年度予算案を示し、継続性を持った15ヶ月予算として対応していくとしても、また阿智野市としても、それをしっかりと活用して地域の力に変えていくことが必要であると考えています。

昨秋、本県の人口が220万人を割つたことが話題となりました。

必死の厳しい状況にも終わりが来ます。  
その時に向けて牛歩のじゅく歩といふと、しかし着実に一步一歩進んでいくにしたがて思ひもか。

の流れは、我が国の今の人構成からは当面避けがたいものですが、今、新型ウイルス禍を受けて人の流れが首都圏から地方へと変わりつつあることが指摘されています。

こうした地方分散に加えて、脱炭素、デジタル化、循環型経済など様々な今後の方向性を示すキーワードが新型ウイルスを契機としてクローズアップされてきました。

それらは互いに影響し合  
い、相乗効果を發揮してい  
くものであり、それらを発

展の力に変え、より加速していきることが重要です。

いうした意味で、今年は新しい持続可能な社会の構築に向け舵を切った転換点となれるのではないかとも期待しているといふのです。

ロマンをリアリ  
夢を現実に！



#### 安田瓦協同組合事務所にて

新年が皆様にとって幸多  
い年となりますことを心よ  
りお祈り申し上げますとと  
もに、私自身、「ロマンをリ  
アリティに(夢・理想を現実  
に)」の私の政治理念をしつ  
かりと胸に刻み、全力で取  
り組んでまいりますことを  
改めてお誓い申し上げ、新  
年のご挨拶といたします。

## 新春を迎えて



新潟県知事  
花角 英世

年頭に当たり、謹んで新春の御挨拶を申し上げます。

帆苅謙治先生並びに後援会の皆様におかれま

しては、日頃より県政発展に向け多大なる御支援と御協力をいたしておりますことに衷心より御礼を申し上げます。

また、知事就任以来、帆苅先生からは適時適切に御指導と御助言をいただき、県政運営を支えていただいていることに改めて感謝申し上げます。

さて、昨年は、新型ウイルス感染症への対応に終始した1年でした。いまだに感染症の収束を見通せない状況にあり、今年も引き続き感染症拡大防止と社会経済活動の維持の両立に取り組んで参ります。

加えて、新型ウイルスによる生活様式の変化そして収束後の社会を見据えながら、中長期的にも本県の成長・発展を図つていくための取組を進めたいと思います。新型ウイルス感染拡大を契機として、社会経済活動やライフスタイルに変化が見られる中で生じつある地方分散の流れを捉え、新潟を選ばれる地域とするため、地域の持つ強みや財産を活かし、人と企業を呼び込む施策を積極的に進めてまいります。

また、脱炭素社会の実現に向けて、「2050年までに温室効果ガス排出量の実質ゼロ」を目指し、次の世代に安全で快適な環境を引き継ぎるよう取組をしてまいります。

その他県政には「県民の安全・安心」の確保をはじめ、数多くの課題が山積しておりますが、これらに正面から向き合つて取組を加速させると

ともに、厳しい財政状況の中であつても、中長期的観点から本県の未来を展望できる新たな政策や事業を検討してまいります。

そのためには、未来を見据えて県政の諸課題

に精力的に取り組まれ、県民の皆様の生活を守ることに御尽力されておられる帆苅先生から、引き続き御指導と御協力をいただきますよう、心からお願ひ申し上げます。

結びに、今年一年の帆苅先生の御活躍と後援会の皆様の御多幸を祈念して御挨拶といたします。

## 新春を迎えて



衆議院議員  
斎藤 洋明

ばかりけんじ後援会の皆さんに、新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、新型ウイルス感染症と、阿賀野市は選挙の1年でした。

ばかりけんじ後援会の皆さんに、新年のご挨拶を申し上げます。

ばかりけんじ後援会の皆さんに、新年のご挨拶を申し上げます。

ばかりけんじ後援会の皆さんに、新年のご挨拶を申し上げます。

ばかりけんじ後援会の皆さんに、新年のご挨拶を申し上げます。

## 新春を迎えて



阿賀野市長  
田中 清善

あけましておめでとうございます。

帆苅先生後援会の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃より市政に対しまして温かいご支援とご協力を賜り感謝申し上げます。

私事ではありますが、昨年の市長選は、新型ウイルスによる緊急事態宣言が出された中での選挙となりましたが、帆苅先生はじめ後援会の皆様のご支援をいただき当選することができました。改めて厚く御礼申し上げます。

さて、帆苅先生は、昨年、県議会議員30年を迎えられ、これまでの功績により県政功労者として表彰を受けられました。心よりお祝い申し上げます。

先生は豊富な経験と実績があり、県政において要職を務めるなど大きな活躍をしていらっしゃいました。

人口減少など社会が変わり、時代も変わらうこととしている今日、求められているのは経験や実績に基づく行動できる人であります。

地方にとっては、大変厳しい時代ではあります。2回連続小選挙区で敗れた私は、後がない、背水の陣です。ばかりけんじ後援会の皆さまの層倍のご支援をお願い申し上げます。

わが県は、拉致問題、少子高齢化、エネルギー、米政策、財政再建など課題が山積しています。この課題に挑むには、県議会でワーキンググループを取ることができます。帆苅県議の力が必要です。子ども、孫により良い新潟県を渡すため、帆苅

## 新春を迎えて



ばかりけんじ後援会  
総連合会長  
佐藤 一守

会員並びに同志の皆様には、ご健勝にて、希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素より後援会の諸活動に、温かいご支援、ご協力を賜わり、心から感謝とお礼を申し上げます。

さて、昨年は春早々からの、新型ウイルスの世界的感染拡大に伴い、日本におきましても、社会的に懸命な努力にもかかわらず先行き不透明で不安を抱かせる年明けとなりました。

このような情勢下、帆苅先生におかれましては、これまでの県議会議員八期の輝かしい実績と「ロマンをリアリティ」の一貫した信念のもと、人口減少対策、防災減災対策など万般にわたり精力的にご活躍なされておる」とに対し敬意を表するとともに、誇りに思つております。

また、先生には、県政発展を牽引するお立場で長きにわたり、献身的に重責を果たしていらっしゃった功績が認められ、昨秋、県議会議員在職三十年にあたり県知事表彰(県政功労)を受賞されました。おめでとうございます。

先生には今後におきましても、豊富な経験と実績、幅広い人脈を活かされ、持ち前の情熱・行動力・実行力を發揮していただき、県政、阿賀野市政発展のために、ご尽力下さるようお願いします。

終わりに、本年も帆苅先生とのご活躍と後援会の皆様のご多幸をご祈願申し上げご挨拶といたします。



## 儲かる農業の実現のために!

阿賀野市の「ほ場整備」を推進!

阿賀野市の水田は、昭和20年代～30年代に10アール(1反)区画に整備されました。しかし、区画が小さいことや農道の幅が狭いことから、大型農業機械の導入による農作業の効率化が進まない状況となっています。

30アール(3反)区画以上の水田整備率は、これまで用排水対策に特化してきたこともあり、新潟県全体の数値を下回っています。

また、暗渠排水の整備による農作業の効率化や水管理の合理化を図ることを推進しています。

現在、5地区(中ノ通、堀耕東、滝沢、発久、勝屋地区)の合

計面積254.1ヘクタールで県営ほ場整備を実施しており、この他の地域でも、ほ場整備の実施に向けた調査や検討が積極的に進められています。

今後も、市と一体となって地元の熱意をしっかりと国・県へ届けてまいります。

今年は新型ウイルス感染リスクに鑑み、実行委員会で開催するべきか議論になりました。しかし、参加17チーム265名の熱い気持ちもあり、感染予防対策を徹底していただき無事開催することができました。

毎年恒例の野球大会が秋晴れの下、開催されました。

2020年10月4日(日)

2020年10月4日(日)